



令和7年度 尾道市立栗原北小学校 学校経営構想



尾道教育総合推進計画：尾道に愛着と誇りを持ち、グローバルに躍動する人づくり

学校教育目標 関わりのもち、自分を表現できる子供の育成
校訓「人は人の中で人になる」

めざす子ども像

- ◆目的意識をもって課題解決を図る。
- ◆人と協同的に問題を解決する。
- ◆失敗や困難を乗り越えて挑戦する。
- ◆自己肯定感をもって生活する。
- ◆自分の将来像を描いて生活している。

育てたい資質・能力

- ◆関わる力
- ◆チャレンジする力

めざす学校像

- ◆不易を徹底し、先進的な取組を意欲的に導入している。
- ◆児童の学びの過程に着目し、学びの結果から改善を導いている。
- ◆危機管理の視点から物事を捉え、組織的に対応している。
- ◆児童、保護者、地域の願いを実現しようとしている。

めざす教職員像

- ◆組織で動くことを徹底し、学年、分掌業務を協同的に推進している。
- ◆全校の担任という意識をもち、全校の児童の指導に責任をもち。
- ◆見通しをもって職務を推進し、合理的な視点で校務を整理し、ワークライフバランスを考えた生活を送っている。
- ◆教育公務員として服務規律を厳守している。

あたたかさ

栗北らしさ

知・徳・体 の調和のとれた児童の育成

知

- ◆全校統一した学習規律
- ◆国語科の授業改善 (フレームリーディングによる読解力、表現力、ことばの力の育成、音読)
- ◆課題発見解決学習・PBLの推進 (総合的な学習の時間の充実、カリキュラム開発)
- ◆ICT活用による表現力の育成、家庭学習促進
- ◆算数科における習熟度別学習による基礎・基本の定着
- ◆自由進度学習の単元開発、個別学習の最適化
- ◆読書活動、NIEの推進
- ◆外国語・外国語活動の充実

徳

- ◆ファミリー活動による「関わり力」の醸成
- ◆「共同体感覚」を培う学級風土、学級経営の推進
- ◆「自分たちのことは自分達で決める・実行する」ことを目的にしたクラス会議の充実
- ◆委員会活動による自治的・自律的風土の推進
- ◆表現力の土台となるコミュニケーションタイムの徹底・充実
- ◆ステーション授業による繋がり力の基礎づくり
- ◆キャリア教育の推進
- ◆挨拶、「思いやりの木」の実践
- ◆地域人材を取り入れた教育活動
- ◆認知行動療法、応用行動分析による児童対応の促進

体

- ◆基本的生活習慣の確立
- ◆体力づくりの推進
外遊びの励行(ファミリータイム)
- ◆食育の推進
栄養教諭による食育指導の推進
残菜量の軽減に向けた取組の推進
栗原北共同調理場との連携を活かした食育指導の推進
- ◆保健・安全教育の充実
- ◆ブラッシング指導の徹底
- ◆感染症対策等による未然防止の徹底

開かれた学校づくり

- ◆学校情報の積極的な発信(学校・学級便り HP)
- ◆地域人材・地域資源を活用した教育活動の推進

組織的・創造的な教育活動の推進

- ◆報告・連絡・相談の徹底 ◆学校評価システムの推進
- ◆カリキュラムマネジメントによる不断の見直し (PDCAサイクルの積極的な導入)
- ◆幼保小中連携 ◆小中コミュニティ・スクールに向けた推進

教育研究

国語科：研究主題(自主公開研究会・授業公開)
(案)獲得したフレームをもとに、対話を通して読みを深める授業の追究 ～一人一人の学びを大切に国語科授業の工夫を通して～

めざす授業像

- ◆主体的・対話的で深い学びを実現する全員参加の授業
- ◆教材、他者、自己を軸とした「対話」型授業の促進
- ◆カリキュラムマネジメントによるPBL、課題発見解決学習を推進する。
- ◆タブレット型パソコンを活用した双方向授業の実現